

第1回ワークショップのまとめ・
第2回ワークショップの説明資料

本日の進行表

第2回ワークショップは、下記の進行表に基づいて進める

No	内容	開始時間
1	第1回ワークショップのとりまとめについて報告	16:35
2	第2回ワークショップ（本日）の進め方について説明	16:45
3	グループワーク	16:50
4	各グループの成果物の共有	17:40
5	3グループの成果物へのご質問・ご意見の共有	17:50
	終了予定	18:30

第1回ワークショップの各グループ成果物の概要

第1回ワークショップの各グループの成果物の概要は以下のとおり

グループ1 (地元団体)

- 石神井公園のみどりをエリアの資源として活かす拠点-屋上や外壁の緑化などを実施
- 施設として老若男女が集まれる場所として、あえて空間として機能を定めてつくりきらない柔軟性のある施設によってマーケットやイベントに活用
- 駅から商店街を介した動線を活かし、駅との回遊性向上や飲食店を活かせるように周辺から人を施設に呼び込める(集まれる)拠点として整備
- 計画地西の関越側からの玄関にもなるような話題性のある建築物
- スポーツをやっているシーンを外から眺めたり、石神井の農業PRを行えるような情報発信機能を導入

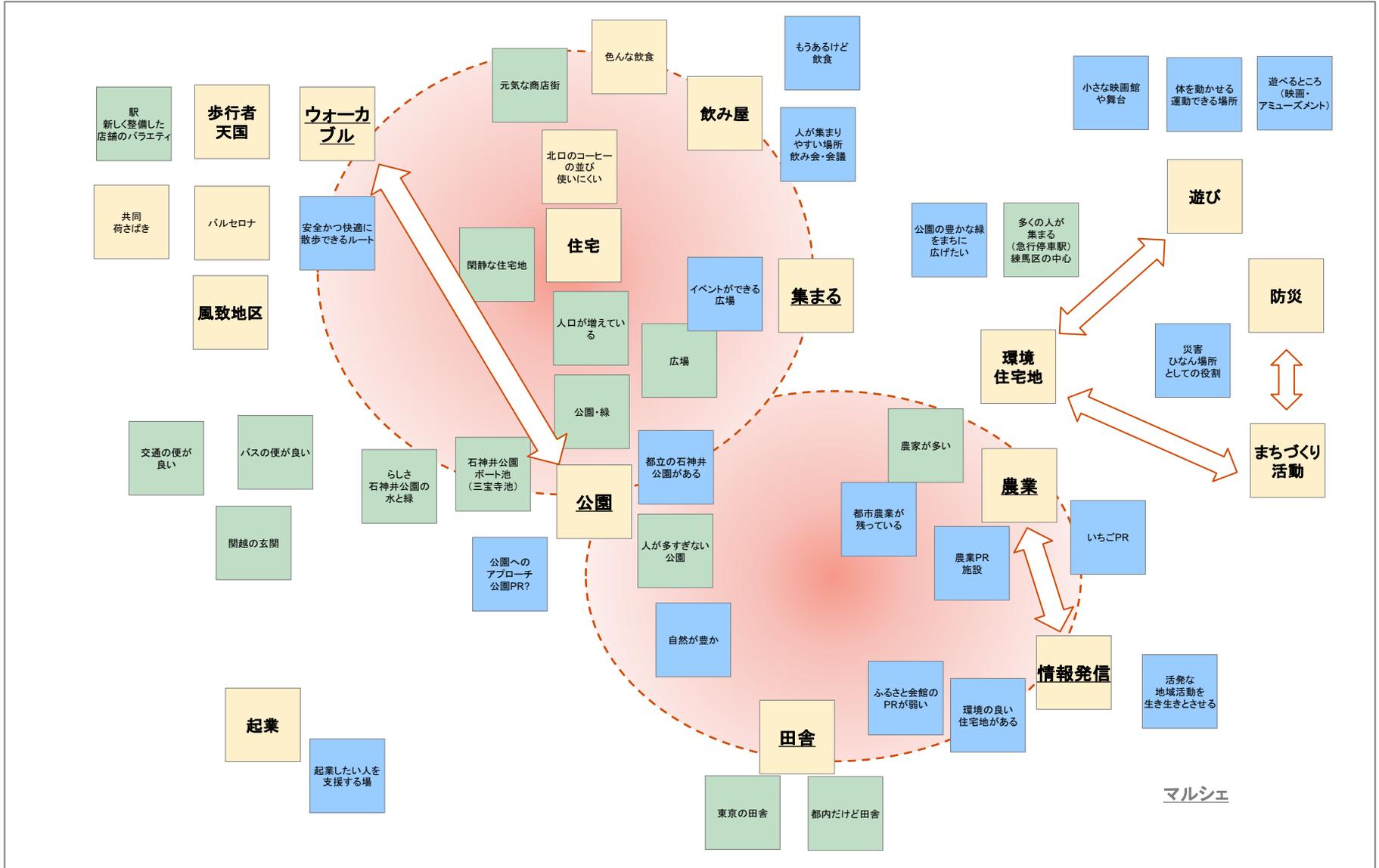
グループ2 (公募区民)

- 駅から石神井公園の「みどり」に誘導しながら、周辺の回遊性を高める、まち歩きの中継的な拠点
- 誰もが自由に集まり、憩い、地域とつながる「新しい概念としての公園(立体都市公園)」
- 青少年、子育て世帯、アクティブシニア等の多世代の居場所となり、それぞれの悩みを解決できる場所
- 石神井の歴史・文化・自然が学べたり、ワーキングスペースなどがあり、共創的な活動ができる場所
- 音楽・文化など趣味でつながった人達の活動が発表され、情報交流ができる多目的な施設
- 住みたいまち、子育てをしたいまちの印象を付けられるような練馬区・石神井の新しいシンボル

グループ3 (高校生)

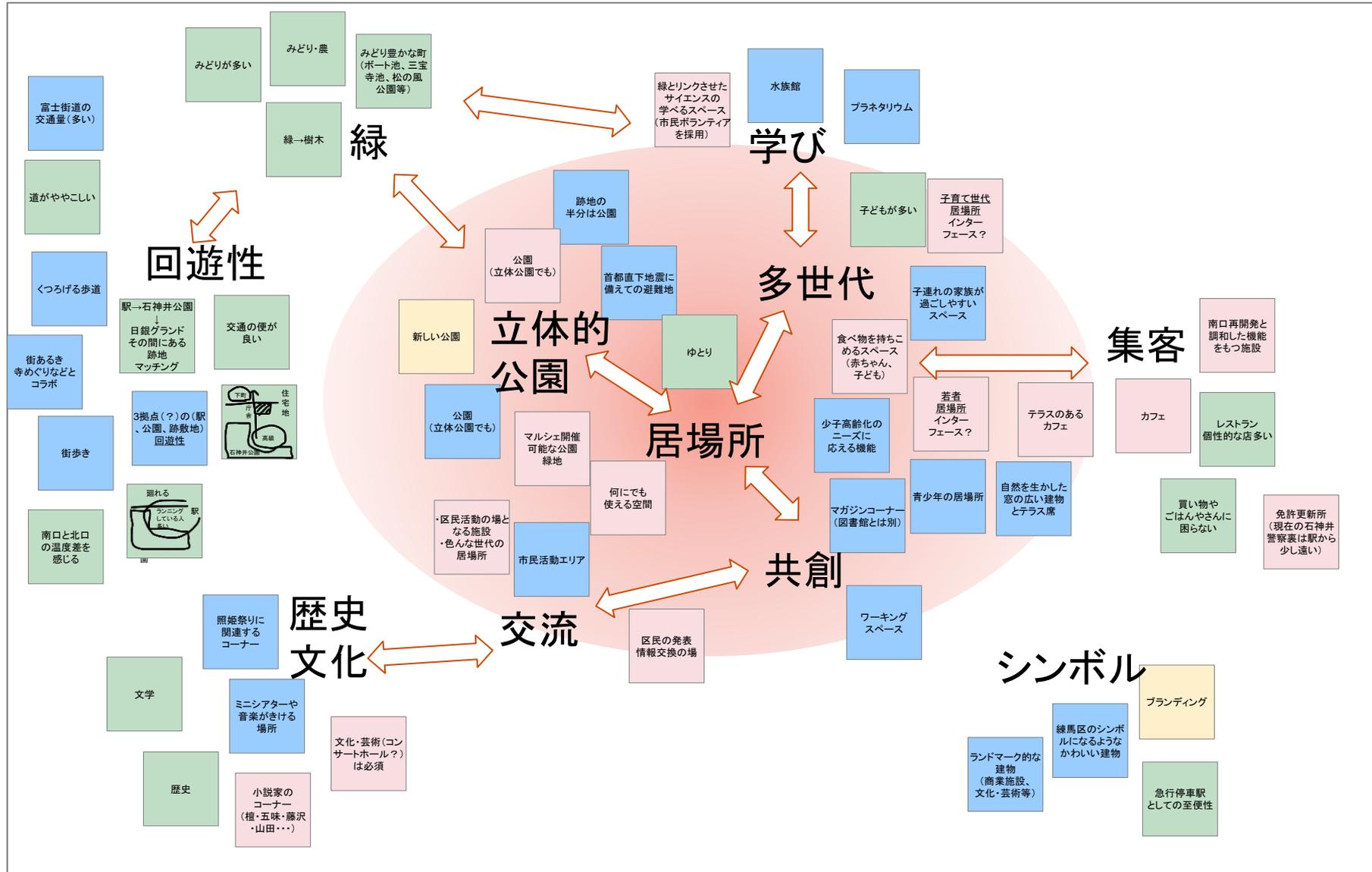
- 施設のコンセプトは、「ワクワクとゆるゆるの繋がりの場」
- 個々人の関心ごとに挑戦できたり発表できるような「ワクワク」エリアと、リラックスして日常使いができる「ゆるゆる」エリアが、ひょうたんのような形で繋がっている施設
- 「ワクワク」エリアには、イベントや音楽、スポーツ等、多目的に活用できるスペースを整備し、「ゆるゆる」エリアには、緑溢れる広場や子育て支援の場、学習スペース等を導入
- 駅や石神井公園、他の周辺施設を繋ぐ中継地点になるような施設
- 緑溢れるまちの雰囲気や騒音が少なく平和なイメージを残したい思いと、現在の練馬区にはない新しいものを作り、まちを発展させたい思いが両立できるような施設

グループ1の成果物(1/2) ※地元団体の委員を中心としたグループ



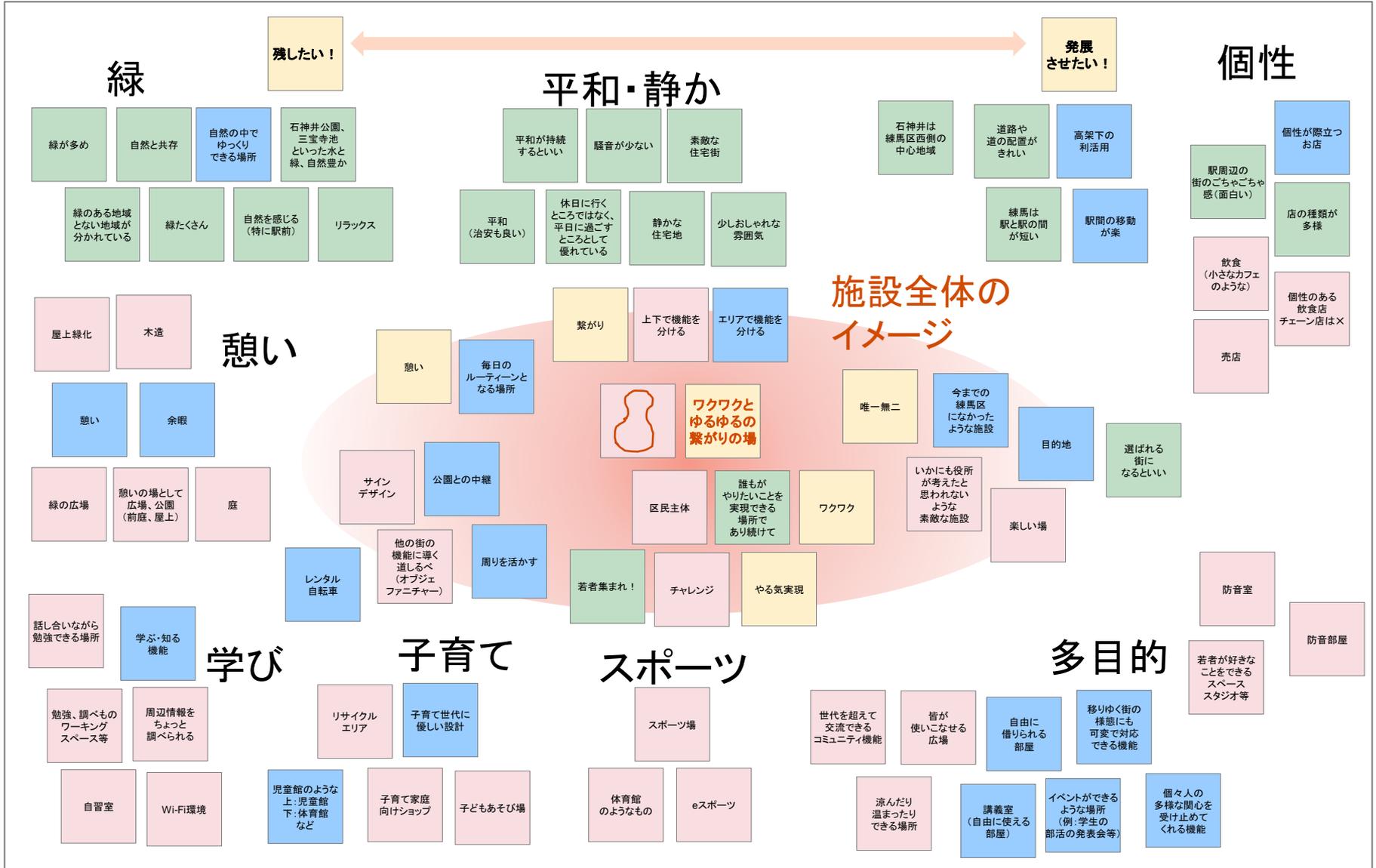
- 緑色 : 練馬区・石神井の特徴・らしさ等
- 青色 : 練馬区・石神井としてあったらいいと思う機能・施設等
- 赤色 : 石神井庁舎跡敷地にあったらいいと思う機能・施設等
- 黄色 : その他

グループ2の成果物 ※公募区民の委員を中心としたグループ



- : 練馬区・石神井の特徴・らしさ等
- : 練馬区・石神井としてあったらいいなと思う機能・施設等
- : 石神井庁舎跡敷地にあったらいいなと思う機能・施設等
- : その他

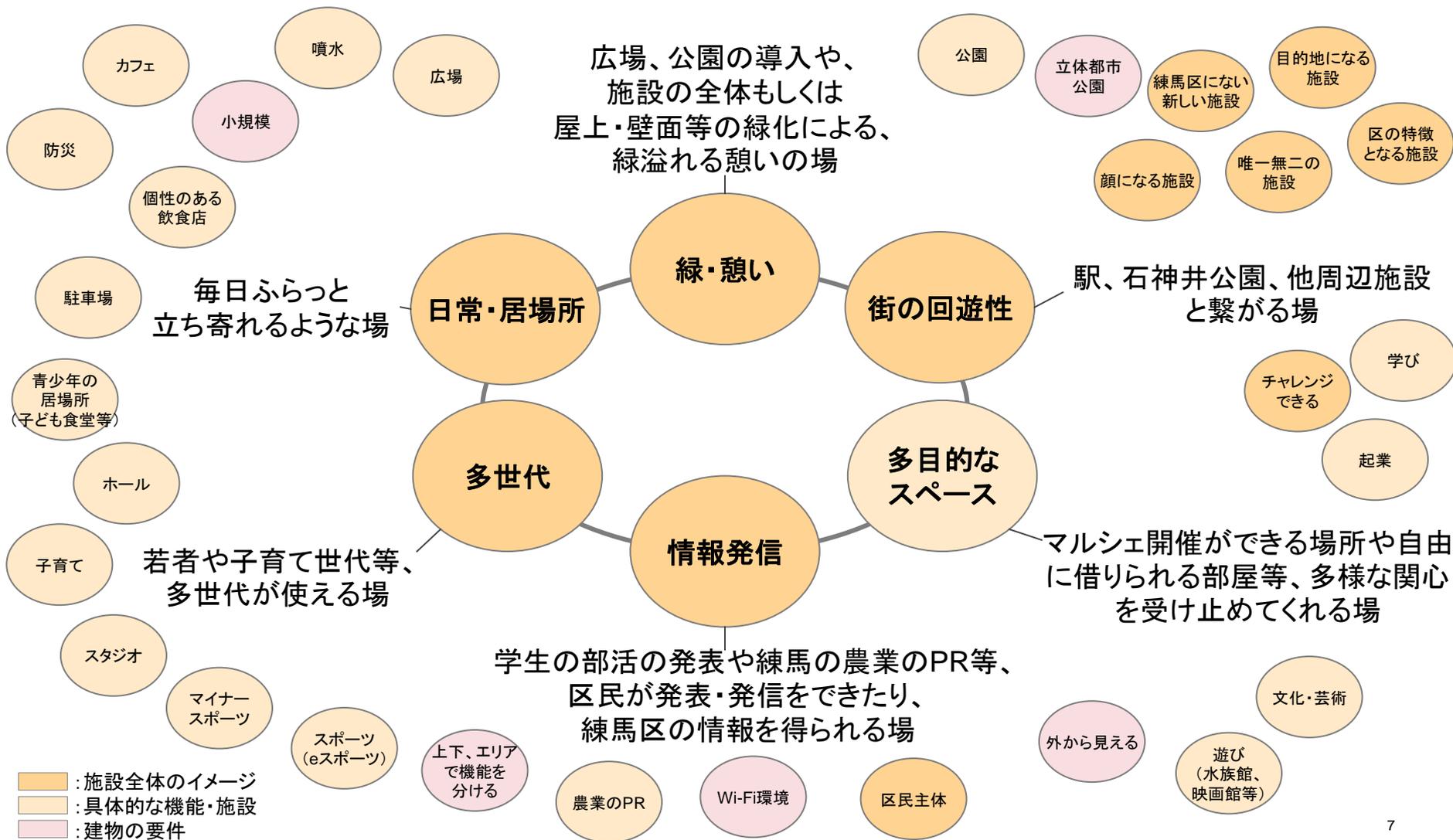
グループ3の成果物 ※高校生を中心としたグループ



■ : 練馬区・石神井の特徴・らしさ等
■ : 練馬区・石神井としてあったらいいと思う機能・施設等
■ : 石神井庁舎跡敷地にあったらいいと思う機能・施設等
■ : その他

第1回ワークショップの成果物まとめ

3グループ共通の意見として、「日常・居場所」「緑・憩い」「街の回遊性」「多目的なスペース」「情報発信」「多世代」が挙げられた



第2回ワークショップの進め方

第1回ワークショップのとりまとめを踏まえたグループワークを行い、グループごとの成果物を発表した後、全体で相互に質問・意見交換・共有

グループワーク

50分

テーマ

- ①第1回ワークショップ成果物の共通項(6つ)に対して、
 - ・イメージする空間、施設
 - ・なぜ大切なのか、何を大切にするのか
- ②第1回ワークショップ成果物の共通項(6つ)以外に大切にしたいもの

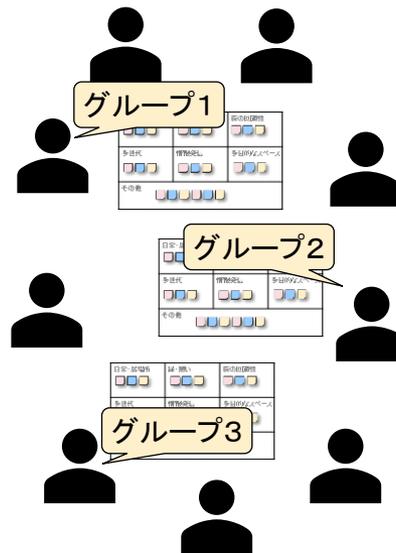
日常・居場所 □ □ □	緑・憩い □ □ □	街の回遊性 □ □ □
多世代 □ □ □	情報発信 □ □ □	多目的なスペース □ □ □
その他 □ □ □ □ □ □		



付箋にご意見を記入し、ワークシートに貼り付け、グループ内で共有してください。
(必要に応じて第1回ワークショップの成果物から付箋を貼り替えていただいても問題ございません。)
※グループ編成は前回と同様です。

成果物共有

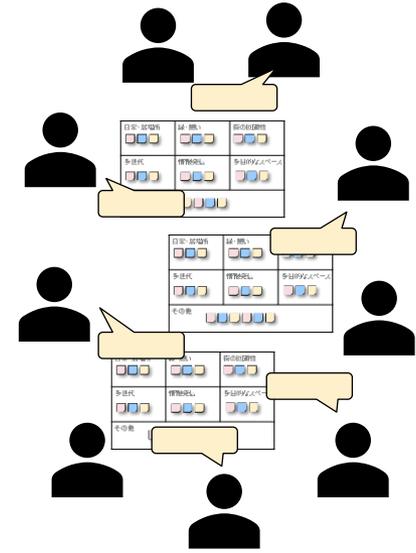
10分



中央のテーブルに成果物を移動し、各グループごとに3分程度で成果を発表してください。

質問・意見共有

35分



3グループの成果物に対して、ご質問やご意見の共有をお願いします。

第2回ワークショップの成果物イメージ

グループワークの成果物のイメージは以下のとおり

日常・居場所 	緑・憩い 	街の回遊性 
多世代 	情報発信 	多目的なスペース 
その他 		

第1回ワークショップ成果物の共通項(6つ)もしくはその他に対して、

-  :イメージする空間、施設
-  :なぜ大切なのか、何を大切にするのか
-  :その他